

## ひろしまサンドボックス「D-EGGS PROJECT」に採択

株式会社イクシス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役 Co-CEO：山崎文敬、狩野高志）は、広島が舞台の実証実験、ひろしまサンドボックス「D-EGGS PROJECT」にて、「インフラ点検及び遠隔臨場システム」を提案し、採択されました。

### ■ ひろしまサンドボックス「D-EGGS PROJECT」とは

広島県が中心となって運営を行う、ひろしまサンドボックスとは、AI/IoT、ビックデータ等の最新技術を活用し、これまでにない新しいソリューションを創り出し、技術やノウハウを持つ広島県内外の企業や人材を呼び込み、様々な産業・地域課題の解決をテーマとして共創できるオープンな実証実験の場（＝プラットフォーム）を構築する事業構想です。

その「ひろしまサンドボックス」のネクストステップとして、令和2年11月26日からスタートした「D-EGGS PROJECT」。コロナ禍のニューノーマル時代を再定義するアイデア（製品やアプリ・サービスなど）を全国から広く募集。募集したアイデアから最大30件を採択し、県内外のプレイヤーの共創によるプロトタイプ開発から県内フィールドでの実証実験を1件当たり最大1,300万円の支援に加え、県外企業向けには最大1,000万円の滞在経費も支援するアクセラレーション・プログラムです。

全国から応募いただいた391件のアイデアの中から、1次審査を通過した100件について、県内外の皆様からのパブリック評価（動画の「いいね」数（総投票数8,046））も加味し、最終審査を実施し、最終採択30件が選定されました。採択アイデアは今後、県内フィールドでの実証実験を経て、最終的な成果発表会を行います。

【D-EGGS PROJECT 公式サイト】

<https://newnormal.hiroshima-sandbox.jp/>

### 【今後のスケジュール】

#### ■ スケジュール（予定）

- ・実証実験期間           ／ 令和3年 4月下旬～10月中旬（予定）
- ・成果発表会             ／ 令和3年 10月中下旬（予定）





イクシスは「ロボット×テクノロジーで社会を守る」をミッションとし、ロボットを利用したデータ取得・AI解析・3次元データ連携など、インフラ関連業界におけるDXを支援、そして社会課題の解決への貢献を目指しています。

#### ■株式会社イクシスの概要

設立 : 1998年6月  
本社 : 神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 AIRBIC内  
拠点 : 東北(仙台)、甲信越(長野)、関西(大阪)、九州(福岡)、横浜RTF  
代表者 : 山崎文敬、狩野高志  
ミッション : 「ロボット×テクノロジーで社会を守る」  
ビジョン : インフラの抱える社会的課題の解決に貢献する  
事業内容 : 社会・産業インフラ向けロボット及び特殊環境対応型ロボット等の開発・販売  
取得データのAI解析サービス、3D-Data Solution サービス  
HP URL : <https://www.ixs.co.jp/>

以上

#### <本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社イクシス  
神奈川県川崎市幸区新川崎7-7 かわさき新産業創造センター (AIRBIC) 内  
AI & Data Service Team  
電話 : 044-589-1500 、メールアドレス : [press@ixs.co.jp](mailto:press@ixs.co.jp)